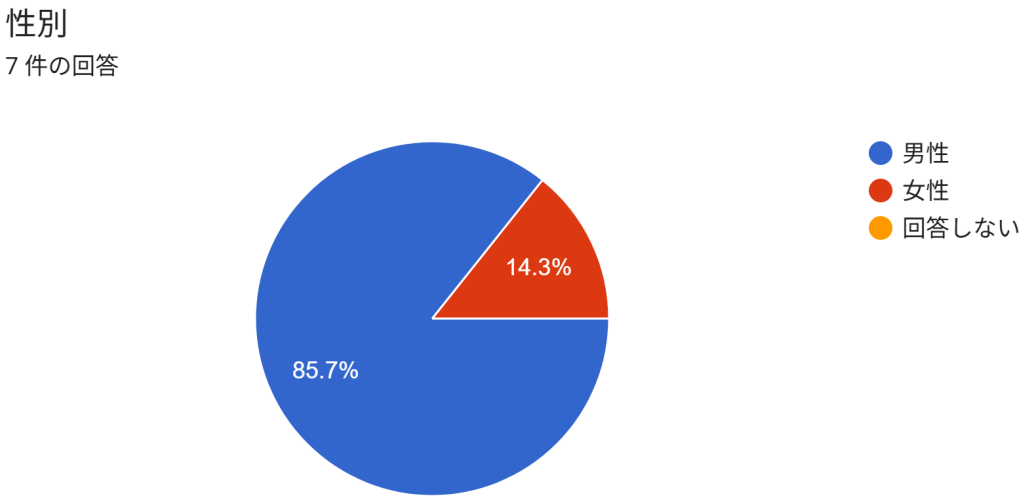
HOKKAIDO UNIVERSITY

2026年度
「未来の技術者必修! 生成AI活用とプログラム開発の基礎を1.5日で完全習得」ワークショップ
アンケート結果

北海道大学・工学研究院
原子力安全先端研究・教育センター

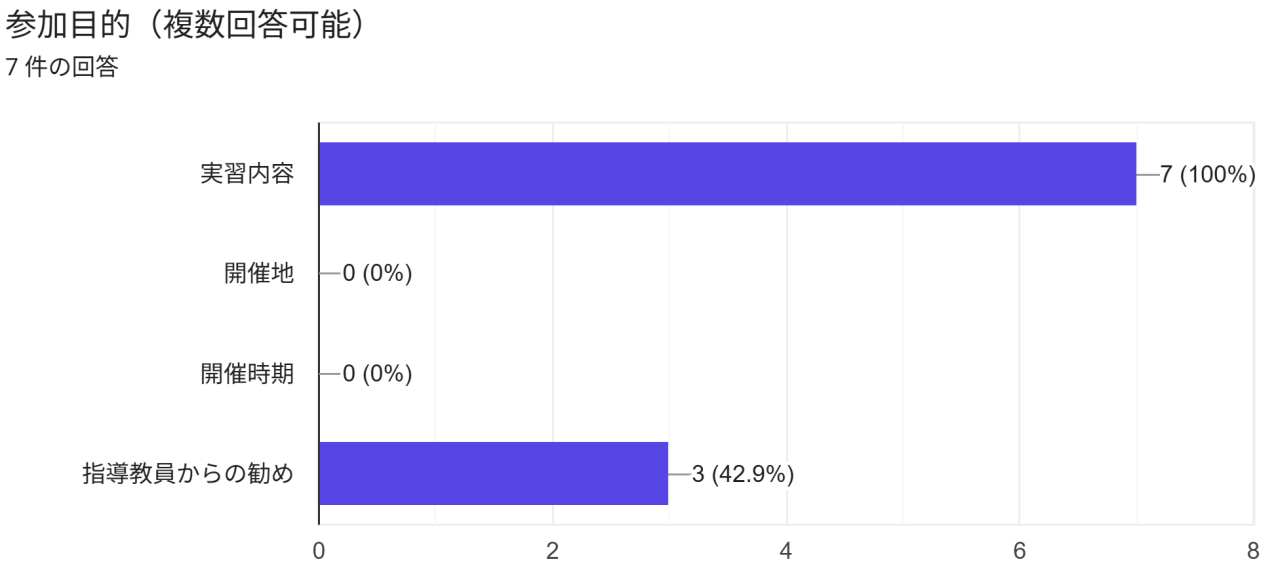
参加者情報(1):性別



参加者情報(2):大学・学部・学科・学年

大阪大学大学院・工学研究科・環境エネルギー工学専攻・修士2年
名古屋大学大学院・工学研究科・総合エネルギー工学専攻・修士2年　3名
東京理科大学創域理工学研究科経営システム工学専攻博士後期課程3年
早稲田大学・先進理工学部・電気情報生命工学科4年
静岡大学理学部物理学科4年

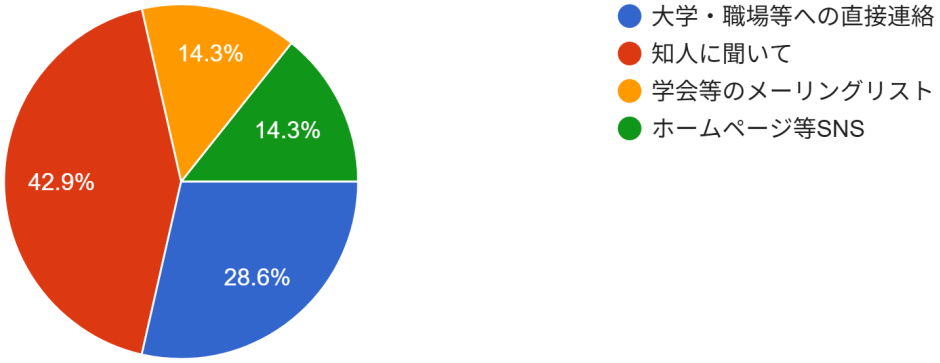
参加目的


参加目的（複数回答可能）
7 件の回答
実習内容
開催地
開催時期
指導教員からの勧め
7 (100%)
0 (0%)
0 (0%)
3 (42.9%)
0
2
4
6
8

認知方法

本見学の実施をどのように知りましたか

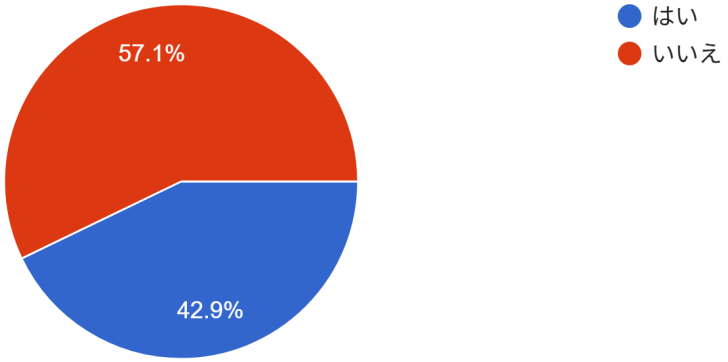
7 件の回答



勧誘

実習参加の勧誘を他の仲間にも行いましたか？

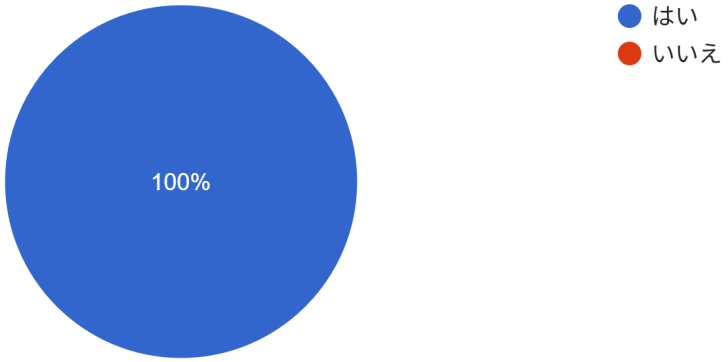
7 件の回答



事前手続き

事前案内は適切でしたか？

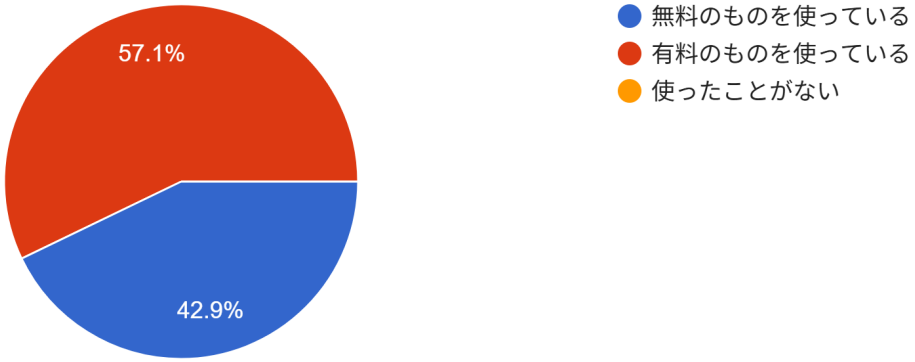
7 件の回答



事前知識(1)

生成AIはすでに使っていますか？

7 件の回答

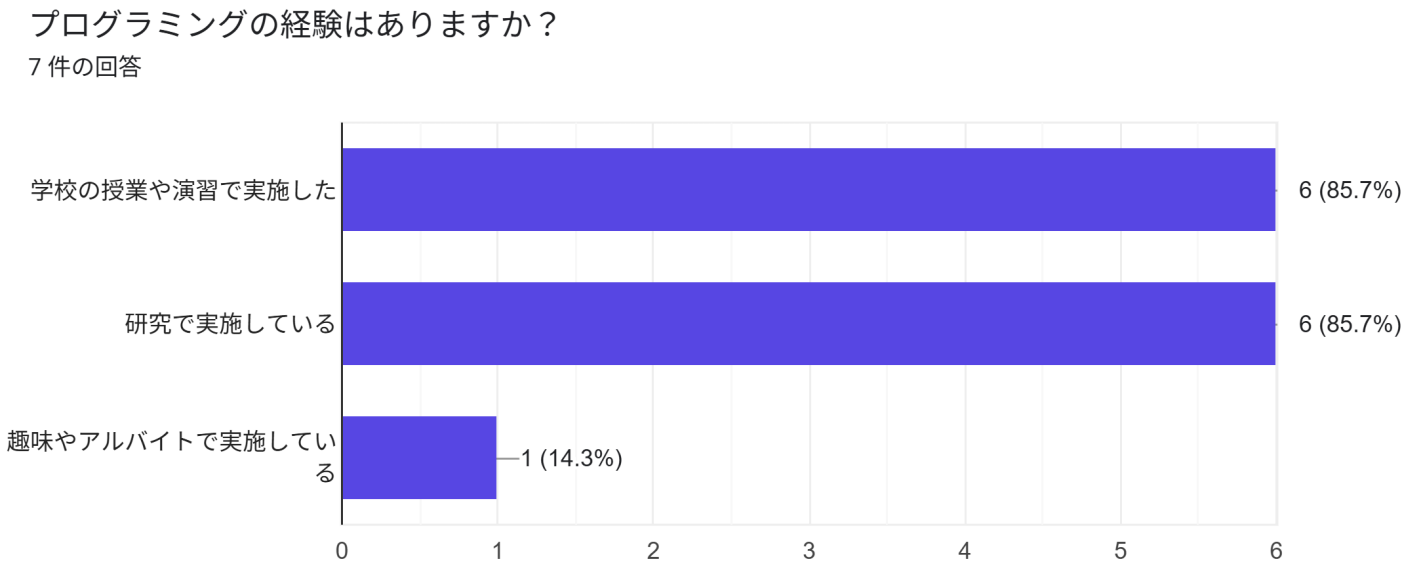


事前知識（2）

普段使っている主要な生成AIを教えてください（いくつでも）

ChatGPT　5名
Gemini　6名
Claude 6名
Bolt.new
Perplexity 2名
Notebook

事前知識(3)


プログラミングの経験はありますか？
7 件の回答
学校の授業や演習で実施した
研究で実施している
趣味やアルバイトで実施している
6 (85.7%)
6 (85.7%)
1 (14.3%)
0
1
2
3
4
5
6

参加動機

本ワークショップに申し込んだ理由を教えてください

- エンジニアとして生成AIで遅れを取らないため。
- 去年度の参加者から勧められたため。
- 研究や勉強に、生成AIを活発に利用するため正しいプロンプトなどを学びたい。
- 生成AIの使い方を向上させるため。
- AIの使い方を学ぶため。
- AIに関する最新の動向をしり、自分の研究活動に活かすため。
- Pythonなどを中心に軽く触ったことのある程度だが、生成AIを利用することによってより容易に実装することができる可能性があると感じている。そのため、具体的な方法を体系的に学びたいと考えたから。

事前質問

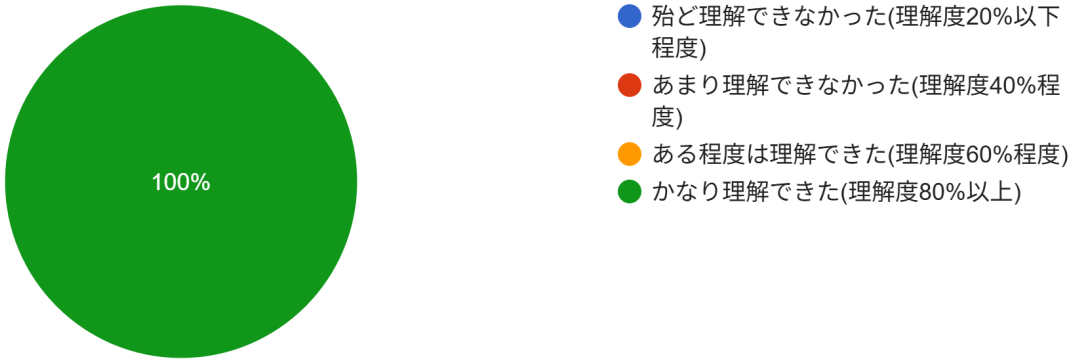
事前に質問したいことを書いてください。

- AIが自分の望む回答を行えるような、適切なプロンプトの作成方法はあるのでしょうか。
- 生成AIに提供される参考文献や外部サイトによる回答はどこまで信頼できるか。また、どのように見極めるのですか。
- ChatGPTとGeminiとClaudeのどれが1番優秀か？また、ほかに優秀な生成AIは何か?
- codexなどのAIエージェントとはどういうものか。
- プログラミングにおいて、AIのモデルごとの特徴があるか知りたい。また、プログラム開発でのAI利用について特に配慮すべきことがあったら知りたい。

生成AIの衝撃（1）

どの程度理解できましたか？

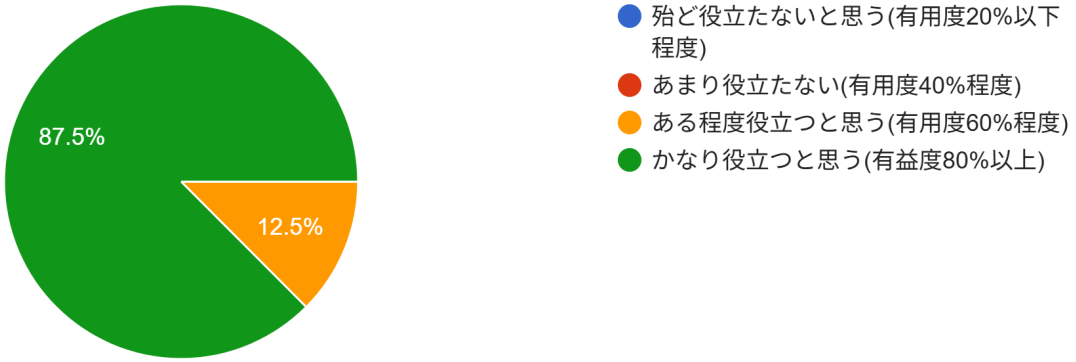
8 件の回答



生成AIの衝撃（2）

今後の活動にどの程度役立ちそうですか？

8 件の回答



プロンプトエンジニアリン(1)

どの程度理解できましたか？

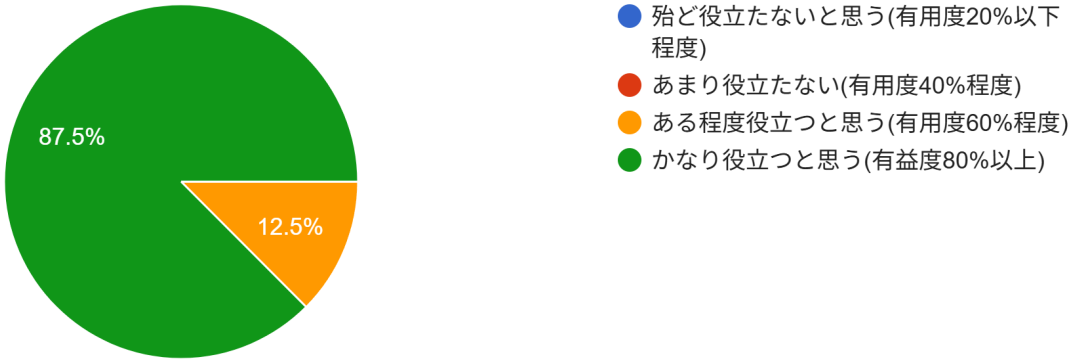
8 件の回答



プロンプトエンジニアリン(2)

今後の活動にどの程度役立ちそうですか？

8 件の回答



機械学習イントロ＆環境構築(1)

どの程度理解できましたか？

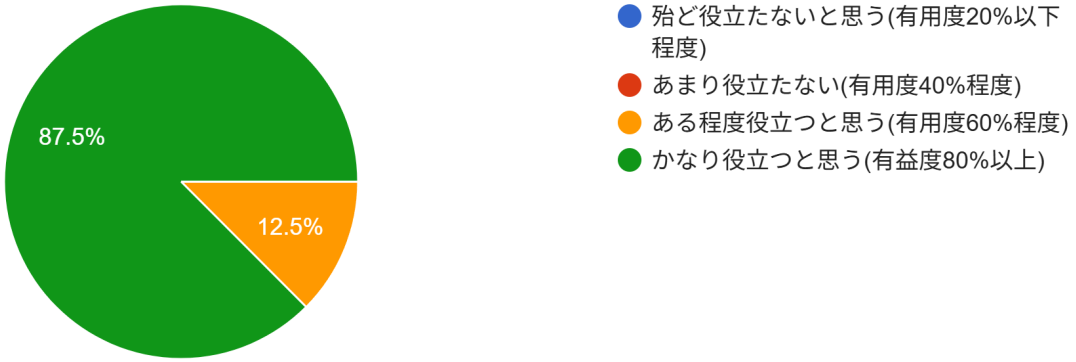
8 件の回答



機械学習イントロ＆環境構築(2)

今後の活動にどの程度役立ちそうですか？

8 件の回答



アプリ開発(1)

どの程度理解できましたか？

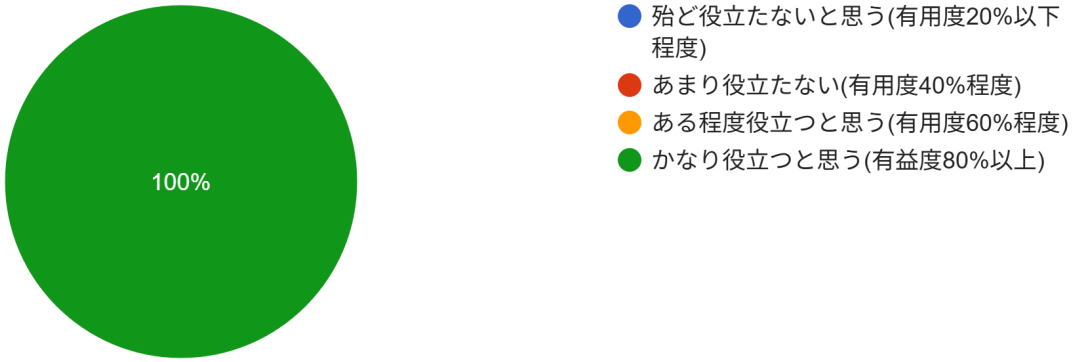
8 件の回答



アプリ開発(2)

今後の活動にどの程度役立ちそうですか？

8 件の回答



ワークショップを受講して

ワークショップを受けた後、どのような変化がありましたか？

- アプリ開発を身近に感じるようになった。
- プロンプトの作り方を工夫するようになった。
- 生成AIを効率的に利用できるためのプロンプトの作成を学んだ。コンテキストを複数上げることで、意図通りの返答や処理が行われた。ワークショップで、コンテキストありとなしの方を比較してみて、返答の結果がかなり異なった。
- 必要であったり、あったら便利だなと感じたツールについてAIに相談し内容を決定した後実装し作業効率が大幅に上昇した。今後も必要に応じて活用していきたいと感じている。
- 身近にアプリ開発ができるということとその手立てを知れた。
- AIへのプロンプトの書き方に「わからないことがあれば聞いてください」という文言を追加するようになった。
- AIが自分の思い通りに動いてくれるようになる方法については、とても実用的で、すぐに自分の活動に役に立った。またAIが自分の普段使っている方法よりもより多くの場面で活用できることを知り、これもAIでできるかもしれないと考えるようになった。
- 開発において、AIに任せてみようと思う範囲が広がった。研究がより円滑になると思う。

ワークショップについて

ワークショップ全体に対する感想や要望等があればお願いします。

- ありがとうございました。
- 聞くだけではなく、実際に手を動かすことができ、身をもって講義の内容を体感することができました。
- ワークショップは勉強しながら実践するため、理解度が高まります。特に、生成AIの効率利用について手を動かして処理した結果が異なるため、非常に勉強になりました。今後、研究室の後輩にも推奨しようと思います。
- とても有意義で、今後にも活かせる内容のワークショップでした。とても良い内容だっただけに、参加可能人数が限られていたのが少しもったいなく感じました。より多くの方が参加できる機会があると良いなと思います。
- この1.5日間で自分の能力が大きく拡張されたように思います。丁寧に教えてくださりとても助かりました。
- 今回はアプリ開発をメインに行いましたが、普段の研究活動に生かせるような効果的なプロンプトの作成などもより学びたいと感じました。 授業については、copilotの性能が最近制限されていることから、Google AI Studioの方が有用だと感じました。
- 講義と実践がセットになっていたことで、学習して終わりではなく、自分の力として身についた実感がありました。1.5日という短い時間ではありましたが、とても充実感のあるワークショップを受けることができて感謝しています。ありがとうございました。
- 短い時間で学びがあるワークショップでした。ありがとうございました。